白老町・仙台市
歴史姉妹都市提携40周年記念特別展
仙台藩ゆかりの“DATE”な工芸展
～受け継がれた美意識と伝統の技～

仙台市と歴史姉妹都市を締結し、今年で40周年を迎えることから、仙台市や宮城県の協力を得て、特別展「仙台藩ゆかりの“DATE”な工芸展～受け継がれた美意識と伝統の技」を開催します。

会期　7月3日㈯～8月15日㈰

会場　仙台藩白老元陣屋資料館

仙台藩の時代に由来を持つ伝統的な工芸品は、日本遺産「政宗が育んだ“伊達”な文化」の構成文化遺産に認定されています。本展示会では、その伝統工芸品の数々を紹介するほか、卓越した技をもつ職人の仕事の一部を体験できるワークショップなどを実施します。

展示品

仙台箪笥（たんす）、仙台御筆（おふで）、仙台張子（はりこ）、松川だるま、堤焼（つつみやき）、堤人形、雄勝硯（おがつすずり）、宮城伝統こけし、仙台七夕（たなばた）飾りなど、国および県指定伝統的工芸品約40点

⑴ 開催セレモニー／展示解説
「仙台の伝統的工芸技術について」
日　時　７月３日㈯　９時30分～10時30分
解　説　宮城県教育庁文化財課
　今井雅之技師
参加料　無料（定員20名）

⑵ 体験会「仙台箪笥の金具模様を作ろう」
日　時　７月３日㈯
　10時30分～12時（１回目）
　13時30分～15時（２回目）
講　師　仙台箪笥協同組合
　長谷部嘉勝副理事長
　岡田和彦専務理事
参加料　500円（定員各回15名）
対　象　中学生以上

⑶ 体験会「ガラス玉(ビードロ)を作ろう」
日　時　７月４日㈰
　10時～15時（全８回）
講　師　東北歴史博物館　須賀正美副館長、
　千葉正利学芸部長
参加料　300円（定員各回２名）
対　象　中学生以上

※⑴～⑶は申し込みが必要です。
６月５日㈯から受け付けます。

※いずれも別途入館料がかかります（町民無料）

※コロナ感染症防止のため、７月３日㈯の一般入館は10時30分からになります。

問い合わせ先：元陣屋資料館　☎８５－２６６６